

(ご参考)

助成応募の皆様へ

## 生活支援コーディネーターとの連携・推薦について

公益財団法人さわやか福祉財団

この度、さわやか福祉財団では、「地域助け合い基金」を設立いたしました。この基金は、全国の皆様からのご寄付をもとに、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて日々の生活に困りごとを抱える方々を助ける活動を支援し、さらに、その後もお互いさまの助け合いが広がっていくよう地域の活動を支援し、共生社会づくりの推進を応援するものです。

2015年度から、全国の市区町村において、地域で助け合いを推進する「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」と「協議体」（生活支援コーディネーターと協力して共に助け合いを推進する地域の方々）という仕組みがスタートしています。

今回の助成にあたり、さわやか福祉財団では、各地の助け合いの推進に向けて、それぞれの皆様の自立的な活動が、地域でつながり合い、連携して進められることを望んでおります。また、地域共生社会の実現に向けて、自主的な地域づくりの活動が、情報を共有しネットワークを組んで進められることを望んでおります。

すでに、地域の生活支援コーディネーターと連携がある皆様は、助成応募について、ご推薦を得られれば、その旨を助成申込書にご記入ください。もちろん、推薦がなくても応募可能です。

あるいは、これまで、特に生活支援コーディネーターと連携がない方々は、本助成を受けて行う活動について連絡を取っていただき、その取り組みをご紹介ください。今後の皆様の活動の発展や多様な活動とのネットワークに向けた連携づくりにお役立ていただきたいと考えております。その連携の状況、または連携がとりづらかった状況などを活動報告書にてご報告ください。

生活支援コーディネーターは、市区町村において全体を把握しながら助け合いを推進する第1層生活支援コーディネーターと、地域ごとに働きかけを行う第2層生活支援コーディネーターに分かれています（自治体により、異なる場合があります）。もし、まだご存じない場合は、市区町村の高齢福祉関係のご担当課、新地域支援事業のご担当者等にお尋ねください。その際、別に作成しております「生活支援コーディネーターの皆様へ」（当財団ホームページにてご紹介しております）もご参照いただき、またはご持参いただくなどご活用ください。

皆様のご活動により、地域にますます助け合いが広がっていかれますことを願っております。

助成ご相談窓口： 公益財団法人さわやか福祉財団「地域助け合い基金窓口」  
専用電話 TEL：080-9277-4174